



交通事故で泣く人のため、交通事故を無くしたいと願う人のため  
全国交通事故遺族の会は、遺族の立場で訴えます

# 今こそ取り組み、 交通事故の無い社会づくり

この数年、交通事故による死者は確実に減ってきています。しかし、交通事故の総数や、負傷者数は、  
しているのが実状です。「交通戦争」は、今もまだ進行中なのです。

小泉首相はその公約に、「交通事故の半減」を謳(うた)っています。これを実現するためにも、今こそ官民をあげて、  
交通事故の撲滅に取り組まなければなりません。愛する家族を交通事故で奪われた、私たち遺族の、切なる願いです。

## ● 事故加害者への厳罰化を...

事故死者の減少には、「危険運転致死傷罪」の施行など、刑法の改正が有効に働いています。  
意図的な交通ルールの無視などには、さらなる厳しさを臨んでください。また、ひき逃げや  
無免許などを、危険運転の対象に加えてください。

## ● 免許証のICカード化を...

運転免許証をICカード化することで、相変りが増加無免許や免許証の有効期限切れをチェックをす  
ることが出来ます。また自賠償や損害保険などの未加入者の運転を排除したり、盗難を防止出来  
ます。

## ● 車載監視カメラの普及とフォローを...

車載監視カメラを搭載させることにより、事故が起きた場合の科学的証拠になることはもち  
ろん、運転者の心理に働きかけて、交通事故を減らすことが出来ます。監視カメラデータの  
分析センターなど、フォロー体制を整備してください。

## ● 安全教育の見直しを...

少子化・高齢化社会に対応した安全教育を整備してください。子供には、「我が身を守る教育」  
から、「将来事故を起こさないための教育」に、高齢者の免許更新時には、適正チェックを厳正  
化してください。



営利を目的としない、遺族だけの自助団体

全国交通事故遺族の会

〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲5-1-703 TEL / FAX 03-3664-1065  
URL=<http://www.kk-izoku.com/>